



かめん にほんじん  
仮面をかぶった日本人

李 華亨

(リ カキョウ)

しゅっしんち ちゅうごく  
出身地：中国

わたし らいにち ひ あさ にほん わたし いろいろ かお み まち おい りょう  
私が来日してまだ日が浅いころ、日本は私に色々な顔を見せてくれました。きれいな街、美味しい料理、そして私にとっては高い物価。その中でも一番印象に残っているのは周りの人達の丁寧さ、礼儀正しさです。でもその礼儀正しさは、中国人の私から見れば、ちょっと変な感じがしました。

ちゅうごく いっぱんてき い  
中国のコンビニでは、一般的に「いらっしゃいませ」、「ありがとうございます」とは言いません。じゃあ、中国では何と言うと思いますか。「袋子要吗?」「袋はいります」「要加热吗?」「温めます」それだけです。もちろん、ニコニコしないで、表情のない顔で。

にほん きた とき わたし くに ちが にほん なん すご せ かいいち い  
日本に来たばかりの時は、私の国と違って、「日本は何だか凄いなあ」、「さすがサービス世界一と言われる国だなあ」と思いました。マスクをしても、丁寧さが溢れるほどの笑顔が見えます。本当に「お客様は神様」だということが分かります。

がいく ひと とき なに い か しょうひん きんがく い  
でも、コンビニのレジに外国のアルバイトの人がいた時、何も言わずに買った商品の金額を言って、かね と ときわたし ぎやく ちゅうごく もど おも  
お金を受け取るだけでした。そんな時私は逆に、「ああ、中国に戻ったみたいだ」と思って、ほっとしました。

きやくさま かみさま あつか あ まえ にほん みせ ひと たいちよう わる とき  
お客様を神様のように扱うのが当たり前のような日本ですが、お店の人も、体調が悪い時もあるでしょう、恋人と喧嘩をして、落ち込んでいる時もあるでしょう。そんな時でも、いつも笑顔で、明るくお客様さんに、接しています。まるで仮面をつけているように見えます。お客様の方も、礼儀のために無理えがお へんじ たが た けっか  
をして、笑顔で「ありがとう」と返事することもあります。そうすると、お互いにストレスが溜まる結果になると思っています。

にほん き はじ ところ い とき かいけい お みせ  
こんなこともありました。日本に来て、初めて床屋に行った時のことです。会計が終わったら、お店のひと あ そと で じぎ みおく にほん ふつう ちゅうごく  
人がドアを開けて外まで出て、お辞儀をして、見送ってくれました。日本では普通のことですが、中国ではそうじゃないです。「ただ髪を切っただけで、こんなに大袈裟なサービスはいらないだろう」と思いました。そして私も緊張しながら、何度も何度もお辞儀をしてお礼を言って、帰りました。このようなこと ちゅうごく たいけん ことがありません、たぶんいっしょうわす  
ことは中国では体験したことがありません、多分一生忘れられません。

にほんじん かめん あいて せつ とき あいて かめん じぶん じぶん  
日本人が仮面をつけて、相手に接する時、相手も仮面をつけなければなりません。自分が自分らしくなくなると、ストレスが溜まってしまいます。私は日本人がなぜお酒をよく飲むのかが段々分かるようになりました。アルコールが入ると、仮面を外すことが出来るからで、本当の自分に戻れるからだと思いま

す。

これは私に見えた日本人の一部分かもしれませんが。日常生活であっても、仕事上であっても、自分らしくない姿をしているとストレスが溜まります。お酒を飲んだり、カラオケに行ったりすると、一時的にストレスは発散できるでしょう。でもいつか溜まったストレスが負担になって、体調を崩してしまうことになると思います。

ですから、日本の皆さんもたまには仮面を外して本当の自分を出してみてもはどうでしょうか。